

FOCUS

# 都道府県ランキングの難しさ

麗澤大学 AI・ビジネス研究センター 客員教授 宗健

毎年注目を集め賛否両論がある「都道府県魅力度ランキング 2022」がブランド総合研究所から 10 月 8 日に発表された。その 3 日前の 10 月 5 日には、筆者が企画・設計・分析した「いい部屋ネット 街の住みこちランキング 特別集計 街の魅力度ランキング 2022<都道府県版>」も発表されており、7 月 12 日には、「じゃらん宿泊旅行調査 2022【都道府県魅力度ランキング編】」も発表されている。

この 3 つのランキングの名前にはいずれも「都道府県」と「魅力度」が入っているが、結果は下表のように一致しない。

順位	ブランド総研	じゃらん	いい部屋ネット
1位	北海道	和歌山県	福岡県
2位	京都府	沖縄県	兵庫県
3位	沖縄県	三重県	神奈川県
4位	東京都	北海道	京都府
5位	大阪府	京都府	東京都

## 名前は似ていても調査内容が違う

当たり前だが、同じような名前のランキングであっても、調査内容や集計方法が違えば当然結果も異なる。

ブランド総研の調査は、回答者数 3 万 4768 人で、都道府県について「魅力的に感じますか?」という設問に対して、「とても魅力的」100 点、「やや魅力的」50 点、「どちらでもない」「あまり魅力を感じない」「全く魅力的でない」をすべて 0 点と換算するというあまり一般的ではない点数配分でランキングが作成されている。

じゃらんの調査は、回答者数が 1 万 4123 人で、実際に旅行した都道府県について「ふつ

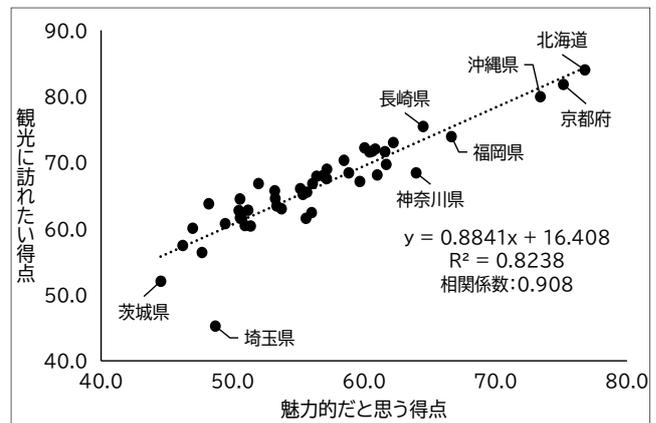
う」「やや不満」「とても不満」を除いた「とても満足」「やや満足」と回答した割合という、いわゆるトップ 2 ボックス比率の順にランキングが作成されている。

そして、いい部屋ネットの調査は、回答者数が 18 万 6683 人で、居住地に対する 12 項目、非居住地に対する 18 項目の評価について、順位の平均でランキングを作成している。

## 「魅力ですか」と聞くのは「観光に訪れたいですか」と聞くのと同じ

「魅力度」という言葉を使っている 3 つのランキングだが、そもそも「魅力」自体を直接聞いてランキングを作成しているのは、ブランド総研だけで、じゃらんもいい部屋ネットも「魅力」そのものを集計しているわけではない。

そして、いい部屋ネットの調査ではランキングには使用していないが、調査自体には対象の都道府県について「魅力的だと思いますか」



という設問が含まれており、「魅力的だと思う」という得点と「観光に訪れたい」という得点を散布図にしてみると綺麗な相関が見られ、相関係数も 0.908 と非常に高い。

この結果を見れば、魅力度ランキングと言うよりも観光に訪れたいランキングと言うほうが適切で、2021 年版で 44 位だった群馬県が9月30日に73ページに及ぶ詳細な「都道府県魅力度ランキング検証報告書」を発表して、「学術研究では多様な対象に関し魅力の測定が行われているが、多くが複数の質問項目で測定しているため、魅力という抽象的概念を単一の質問で測定することは問題」と指摘したことにも一定の合理性があるだろう。

### 東京都は1位も多いが 最下位も多い

いい部屋ネットの魅力度ランキングは単一指標ではなく、居住者 12 項目、非居住者 18 項目、合計 30 項目の平均順位でランキングを作成している。42 位以下は発表していないが、10 位までの総合順位および 30 項目それぞれの順位をまとめると、次頁表のようになる。

30 項目の平均順位でランキングしているため観光に強い北海道は9位、京都府は4位、沖縄県は 10 位となっており、1位は観光以外の非居住者評価が高かった福岡県、2位は居住者評価の高かった兵庫県となっている。

10 位までのなかで特徴がはっきりしているのは5位の東京都で、居住者評価では 12 項目中6項目で1位を獲得しているが、静かさ治安 33 位、観光自然 43 位、物価家賃 28 位といった項目の評価の低さが響き、居住者順位では 3 位となっている。非居住者評価はもっと極端で 30 項目中1位が8項目ある一方で最下位も 3 項目ある。

また居住者は便利で住みやすいと高く評価しているのに対して、非居住者の住みやすさという評価は最下位となっており、居住者と非居住者の評価が正反対になっている。

そこで東京に住んだことがある人とない人に分けて集計してみたが、住んだことがある人の評価も 100 点満点中 47.6 点とネガティブな回答の方が多かったという結果になった。

どうやら東京都は、多くの人が入り込んでくる一方で、住みこちが良いと感じた人が残り、そうでなかった人は流出していく傾向がある、ある種の社会的分断が起きている場所だと言えるだろう。

### 都道府県内も均一ではない

魅力度を単一の指標で測定することにも問題はありそうだが、そもそも都道府県という単位そのものが測定対象として適切とは言えない可能性もある。

例えば、住民基本台帳人口から都道府県別に人口減少率を集計してみると、2022 年1月1日時点の対前年で最も人口減少率が大きかったのは秋田県でマイナス 1.52%となっているが、もちろん秋田県内で均一に人口が減少しているわけではない。県庁所在地である秋田市は最も減少率が小さくマイナス 0.74%だが、最も減少率が大きいのは北秋田郡上小阿仁村のマイナス 3.6%である。

また、政令指定都市と人口 20 万人以上の中核市の人口が各都道府県の人口に占める割合を計算すると、比率が高いのは神奈川県:84.5%、東京都:81.3%、兵庫県:72.3%大阪府:71.9%などで、低いのは茨城県:17.2%、山口県:19.1%などとなっている。

そして、例えば岡山県は岡山市・倉敷市の人口だけで県内の 62.3%を占めており、岡山

都市圏人口は約8割を占めている。そのため岡山市とその周辺が岡山市を代表していると言えるが、一方で山口県の場合は、最も人口が多いのは県庁所在地の山口市ではなく下関市であり、下関市の人口は山口県全体の19.1%に過ぎず、山口県を代表しているとは言えない。

ある調査では100名に満たない回答数しか得られなかった鳥取県について、地域に対する評価が全国最下位だという結果を発表していたが、都道府県内の不均一性を考慮すれば都道府県のランキングを一定の正確性を持って作成するためには一定規模以上の回答者数が必要になることにも注意が必要だろう。

### 区ですら大き過ぎることもある

都道府県という単位が、測定単位としては適切とは言えないのと同じように、自治体単位でも適切とは言えない場合もある。

例えば東京都世田谷区は人口が90万人を超えており、都道府県で最も人口が少ない鳥取県の人口約55万人の2倍近い。実際、世田谷区には世田谷・北沢・玉川・砧・烏山という5つの総合支所があり、それぞれの地域性も違う。

調査によっては数百人程度の回答者数で世田谷区とはこういう場所です、と分析することもあるようだが、地域の違い、回答者の年齢や生活環境の違い等を考慮すれば、適切な分析とは言えない可能性がある。

こうしたことを考えれば、都道府県ランキングの作成は難しく、結果も冷静に、かつ慎重に取り扱う必要があると言えるだろう。

なお、いい部屋ネットの都道府県ランキングの詳細データに興味がある場合、大東建託賃貸未来研究所までお問い合わせいただきたい(<https://www.kentaku.co.jp/miraiken/>)。

都道府県		福岡県	兵庫県	神奈川県	京都府	東京都	長野県	大阪府	奈良県	北海道	沖縄県
居住者回答者数		7,575	8,155	13,489	3,752	20,335	3,083	13,147	2,016	7,919	2,163
非居住者回答者数		3,859	3,965	3,779	4,149	3,631	4,044	3,644	4,023	3,804	3,904
平均順位	総合順位平均	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
	居住者順位平均	5位	1位	7位	8位	3位	10位	12位	2位	23位	13位
	非居住者順位平均	1位	7位	3位	2位	12位	9位	6位	18位	5位	11位
居住者評価	住みこころ	5位	4位	2位	7位	1位	11位	6位	13位	21位	3位
	生活利便性	5位	6位	3位	8位	1位	27位	4位	17位	21位	2位
	行政サービス	3位	6位	10位	9位	1位	11位	4位	14位	32位	8位
	親しみやすさ	6位	4位	3位	7位	1位	24位	5位	10位	17位	2位
	交通便利性	5位	4位	3位	7位	1位	25位	2位	10位	15位	9位
	静かさ治安	40位	11位	41位	25位	33位	1位	47位	3位	22位	46位
	観光自然	37位	25位	39位	19位	43位	2位	46位	15位	35位	27位
	防災	13位	14位	19位	8位	11位	4位	35位	2位	20位	36位
	物価家賃	4位	24位	33位	43位	28位	26位	20位	22位	32位	46位
	建物満足度	11位	2位	3位	5位	1位	12位	8位	4位	16位	18位
	幸福度	9位	3位	4位	12位	5位	29位	10位	1位	16位	6位
	住み続けたい	15位	1位	6位	18位	9位	10位	35位	4位	28位	21位
経験関係	住んだことがある	8位	7位	2位	9位	1位	26位	3位	27位	10位	19位
	家族や親戚が住んでいる	9位	6位	2位	10位	1位	22位	3位	23位	8位	39位
	友人・知人が住んでいる	8位	7位	3位	9位	1位	15位	2位	21位	10位	16位
	仕事で行ったことがある	9位	7位	4位	5位	1位	16位	2位	23位	11位	32位
	観光等で行ったことがある	14位	10位	7位	2位	1位	8位	3位	4位	5位	9位
認知	メディアでよく情報を見る	7位	11位	6位	3位	1位	19位	4位	18位	2位	5位
	良く知っている	8位	9位	6位	1位	2位	14位	3位	7位	4位	5位
非居住者希望	住んでみたいと思う	4位	5位	1位	2位	14位	9位	25位	12位	7位	3位
	観光に訪れたいと思う	5位	17位	15位	2位	21位	10位	12位	6位	1位	3位
	仕事で行ってみたいと思う	2位	9位	8位	3位	4位	20位	6位	16位	1位	5位
評価	住みやすそう	2位	5位	3位	37位	47位	13位	44位	16位	43位	26位
	気候が良い	5位	18位	10位	28位	27位	24位	21位	22位	39位	1位
	自然が豊か	41位	42位	44位	38位	47位	24位	46位	28位	1位	3位
	食べ物がおいしい	2位	31位	35位	14位	33位	10位	4位	45位	1位	27位
	景勝地や温泉が多い	19位	29位	33位	7位	47位	3位	45位	34位	1位	40位
	テーマパーク、レジャー施設が多い	6位	7位	4位	17位	1位	24位	2位	31位	8位	12位
	歴史的建造物・文化財が多い	13位	17位	9位	1位	26位	8位	16位	2位	46位	14位
買い物や飲食、娯楽が楽しめる	4位	8位	3位	6位	1位	21位	2位	23位	5位	7位	